

# 情報かわら版

川崎市立小学校情報教育研究会  
会長 井部良一(富士見台小学校)

平成27年8月 第3号  
担当 平小学校 武野 結基

## 夏だ！ ICTで授業デザインだ！

平成27年7月24日(金)、川崎市立稲田小学校にて、川崎市総合教育センター・川崎市立小学校情報教育研究会共催研修会が行われました。「タブレットPC」「授業デザイン」「キューブきっず」の3部構成で、タブレットPCの活用法を実践的に学ぶことができる研修でした。テーマは「わたしたちが見つけた夏2015」。研修の最後に、見つけた夏を発表しました。

### 第一部「タブレットPC」研修

まず、Sky株式会社の方から、タブレットPCの基本的な操作を学びました。カメラ機能を使った写真の撮り方、写真の比較の仕方、書き込みの仕方などを学びました。

タブレットPCの扱い方がわかったところで、グループ毎に夏を「あつめる」活動に入りました。校内で見つけた夏をタブレットPCのカメラ機能を使って次々と記録していきました。

### 第二部「授業デザイン」研修

夏をあつめ終わったところで、研究部の福山創先生(平小学校)から「授業デザイン」について説明を受けました。「授業をデザインするとは?」「5つの力(あつめる力・なかまわけする力・くみだてる力・あらわす力・つたえる力)とは?」「手立の使い分け」の3つのことについて学びました。

最後に、「思考ツール」を用いて、あつめた夏を「なかまわけ」したり「くみだて」たりしながら、第三部の発表で使うキャッチフレーズを考えました。

### 第三部「きっず」研修

いよいよ第三部。スズキ教育ソフト株式会社の方からキューブきっず4の使い方を学び、見つけた夏をプレゼンテーションに「あらわす」活動に入りました。タブレットPCで撮影した写真をノートPCで見たり、編集したりすることができるので、活動がスムーズにつながりました。

その後、グループ毎に見つけた夏を全体に発表しました。「つたえる」活動です。それぞれのグループにつたえる工夫がたくさんつまっていました。

最後に、情報視聴覚センターの椎名美由紀指導主事からまとめのお話を伺いました。タブレットPCの具体的な活用法を学ぶことができた充実した研修になりました。

### 「子どもと本をつなぐ」とは? ~夏季図書研修の実践報告から~

平成27年7月30日(木)、川崎市立中原図書館にて夏季図書研修を行いました。その中で、研修部の福山里加先生(西有馬小学校)から「子どもと本をつなぐ読書活動の工夫」というテーマで実践報告がありました。子どもと本をつなぐための手立てとして、放送番組「おはなしのくに」を活用したものや、100冊の中から厳選したブックトークなど、分かりやすく具体的な実践例が数多く紹介されました。

